

# 安全報告書

(2021年)



ちくさ高原開発企業組合

# 1. 利用者の皆様へ

当組合の索道事業に対して、日頃よりご利用とご理解を賜り、誠にありがとうございます。  
当組合は、「安全の確保」をその企業行動指針の第一として掲げるマックアースグループの一員として、株式会社マックアースの運営方針に従い全ての役職員は行動しており、皆様に安心してマウンテン・レジャーを楽しんで頂けるよう、法令遵守とともに安全輸送に努めております。本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送の取組みと実態について、広くご理解いただくために公表するものであります。  
皆様からの声に耳を傾け輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

ちくさ高原開発企業組合  
代表理事 一ノ本 達己

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当組合の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、代表理事下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
2. 法令及び関連する規定をよく理解し、これを遵守し、忠実に職務を遂行すること。
3. 推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いに努めること

### (2) 安全目標

索道輸送安全目標(令和3年から4年度シーズン)は次表のとおりです。  
今年度も索道運転事故(人身傷害事故)の発生はなく、無事終了することができました。  
引き続き従業員一同、安全意識の向上を掲げ、目標達成に向けて取り組む所存です。

区分	項目	内容
定量的な目標	索道運転事故	発生件数0をめざす

### 3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

- (1) 索道事故  
令和3年度、索道運転事故は発生しておりません。
- (2) 災害(地震・暴風雨・豪雪等)  
令和3年度、発生しておりません
- (3) インシデント  
令和3年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。
- (4) 行政指導等  
令和3年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

### 4. 輸送の安全確保のための取組み

- (1) 人材教育及び緊急時対応訓練  
当組合では輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン開始前にリフト研修を実施し、安全に関する意識の向上を図るとともに、救助訓練もおこなっています。今期はコロナの影響もあり、全体での研修は行えませんでした。入社した係員には随時説明等を行い、安全に関する意識向上の共有を図りました。
- (2) 安全のための投資と支出  
安全の維持・向上のため、計画的に毎年度施設の修繕及び機器の整備を行っています。

令和3年度の主要な実施状況は以下のとおりです。

- 第2ペアリフト 支えい索(ワイヤーロープ)更新  
折返滑車(山頂)整備  
原動滑車(山麓)整備  
減速機オーバーホール  
非常用制動機ライニングパッド張り替え、シリンダー更新

### 5. 安全管理体制

当組合の安全管理体制は、代表理事をトップとした以下のとおりとなっています。

各リフトで、毎朝始業点検を行い安全の確保に努めております。

代 表 理 事	運輸の安全に関する最終的な責任者
↓	
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
↓	
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理、 その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
↓	
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う常務を補助する。
↓	
リフト係	索道技術管理員の指揮の下、運転係、乗客係、監視係などを勤める。

## 6. 当組合へのご意見・ご要望

〒 671-3233

兵庫県宍粟市千種町西河内 1047-218

ちくさ高原開発企業組合

T E L : 0790-76-3555

F A X : 0790-76-3399

e-mail : [Info@chikusakogen.com](mailto:Info@chikusakogen.com)